

仕様書（持続灌流式レゼクトスコープ一式）

別紙1

【機器構成内訳】

品名	数量	単位
持続灌流式レゼクトスコープ	1	式
(構成内訳)		
膀胱尿道鏡 4.0mm/30°	1	本
持続灌流アウターシース 24Fr	1	個
持続灌流インナーシース 22Fr	1	個
オブチュレーター 22Fr	1	個
ワーキングエレメント	1	個
ガイドチューブ 22Fr/600μm	1	個
テレスコープ 0°	1	本
モーセレーション用スコープ接続アダプタ	1	個
オートマチックシーリングエレメント	1	個
バイポーラ用ワーキングエレメント	1	個
切除用電極 0.3mm	1	個
ローラー用電極	1	個
光源アダプタ	2	個
滅菌専用トレー	1	式
バイポーラ用ケーブル	1	本

【調達物品の備えるべき技術的要件】

(性能及び機能に関する要件)
1 持続灌流式レゼクトスコープ一式については、以下の要件を満たすこと。
1-1 レゼクトスコープの外管のサイズが24Frであること。
1-2 広視野角を有すること。
1-3 内視鏡の解像度が高いこと。
1-4 経尿道的前立腺核出術、経尿道的レーザー前立腺切除術等において24Frの外筒を用いて、途中外筒の入れ替えを行うことなく、レーザー及び電気メスによる「切除」「核出」「止血」、モーセレーター及びエバキューエータによる「回収」が行えること。
1-5 レーザー用、電気メス用等、各機器の交換がワンタッチで行えること。

2 機能以外の条件については以下の要件を満たすこと。

2-1 本装置のセットアップにあたって、当院の担当者と十分協議を行うこと。

2-2 当院が指定した場所に本装置を設置し、運転調整を行うこと。

2-3 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。

2-4 本装置の稼働にあたっては、当院の指示のもとに当職員に関係法令に基づく十分な操作方法等の教育を行うこと。

2-5 故障発生時には、速やかな対応ができる体制であること。